

平成 30 年度 福祉保健活動拠点事業実績評価（鶴見区）

施設名	指定管理者名	評価	評価内容
鶴見区 福祉保健活動拠点	(社福) 鶴見区 社会福祉協議会	A	<p><b>(場の提供)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・団体別利用件数は前年度に比べ増加している。また、利用者の声を聞き団体交流室はパーテーションを設置し、利便性は向上している。今後もなお、団体交流室の利用促進のため周知が必要である。</li> <li>・ホームページに拠点のレイアウト、パンフレットを掲載した。</li> <li>・ホームページに掲載している利用状況の更新頻度を上げて月次更新としたほか、窓口に空き室状況を掲示するなど、利用者が予約しやすくなるよう改善に努めることができている。</li> <li>・パンフレットの英訳版を作成し、窓口に来る外国人の方に対応した。</li> <li>・利用調整会議をはじめ、関係機関との連絡会を開催し、関係団体との情報交換を通じて関係性を構築している。拠点利用についての意見を把握するとともに、利用団体への活動支援につなげていきたい。</li> </ul> <p><b>(ボランティア業務)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアに関するニーズ把握については、コーディネーター連絡会や生活支援体制整備事業に係る交流会等を通じて聞き出す機会を得ているので、人材育成等の具体的な取組に今後つなげていきたい。</li> <li>・マッチングについては、今後は人材が不足している所を区域でどのようにコーディネートしていくかが課題となるので区域人材の共有化等の具体的対応策の検討を進めていきたい。</li> </ul> <p><b>(他の関連組織とのネットワーク)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアセンターに相談のあった個別ケースについて、地域の福祉課題として捉え、地域住民と課題解決に向けた協働ができるよう努めるなど、地域課題の解決に協力している。</li> </ul>